

平成23年度第8回宇都宮市河内自治会議録

- 1 日 時 平成24年3月21日（水） 午後2時00分～午後4時55分
- 2 場 所 河内地域自治センター 第1・2会議室
- 3 出席者
- 【委員】 杉原弘修委員（会長）、川上幸子委員（副会長）、石渡重道委員、磯川康男委員、伊藤昭博委員、太田達彦委員、加藤幸雄委員、君島京子委員、駒田静雄委員、櫻井基一郎委員、渋井トミ子委員、清水恵美委員、五月女京子委員、中西幸子委員、中山光幸委員、真壁諦委員、松谷宣子委員、吉田恵美子委員
計18名
- 【事務局】 河内地域自治センター所長、地域自治制度担当副参事、地域経営課長、他4名
計7名
- 4 会議の公開・非公開 公開
- 5 傍聴者数 なし
- 6 会議経過

(1) 開会

本日の会議の出席者数は18名、田村委員、高久委員が欠席。委員数の過半数に達しているため、会議が成立することを事務局から報告。

(2) 協議事項

①「地域のまちづくりに関する施策の提案」について

- ・年度別の個別テーマの決定について
- ・協議の進め方について（現状把握・課題抽出）

発言者	発言内容
会 長	<p>それでは、協議事項に移る。</p> <p>「地域のまちづくりに関する施策の提案」に関しては、前回の会議で、テーマについてグループ協議を行い、各グループから優先順位をつけてテーマを4つ提出され、まとめ方については私に一任いただいた。</p> <p>それを基に私と副会長で協議し、類似したテーマごとにまとめ、文言等について整理し、事務局で資料にまとめてもらった。</p> <p>今回はその資料を基に、27年度までに提案する個別テーマと、それを協議する年度を決定していきたい。</p> <p>それでは、協議事項『(1)「①年度別の個別テーマの決定について」』を議題とし、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>年度別の個別テーマの決定について資料1～3で説明</p> <p>(資料1) 資料2のテーマ設定(案)を基に、点数の高い順からテーマを4つ選び、点数順の提案年度としてまとめたもの</p> <p>(資料2) 提出されたテーマをグループごと、優先度の高い順に点数化しテーマに合う分野を明記したもの</p> <p>(資料3) 前回のグループ協議の結果をグループごとにまとめたもの</p>
会 長	<p>事務局から、テーマの決定(案)について説明があったが、何か不明な点はあるか。</p>

全委員	意見なし。
会 長	<p>グループ協議の結果、委員の皆様からの意見を基にまとめてテーマを設定しているので、資料1のとおりとさせていただきます。</p> <p>平成23年・24年度については、『教育・文化・健全育成』のテーマで提案していくので、ご協力をお願いします。</p> <p>次に、協議事項『(1)「②協議の進め方について（現状把握・課題抽出）」』を議題とし、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>協議の進め方について（現状把握・課題抽出）について資料4で説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループの役割分担 ・10年後の将来を予測しながら「強み」「弱み」について意見交換・発表 ・グループごとに選んだ「強み」「弱み」に基づき課題を抽出・発表 ・発表後、意見交換を行い、共通認識を図る
会 長	事務局から、協議の進め方について説明があったが、何か不明な点はあるか。
全委員	意見なし。
会 長	<p>各グループにはサポート役として事務局職員が入り、私も各グループを回るので、何か分からない点などあれば些細なことでも構わないので聞いて欲しい。</p> <p>また、今回のテーマに関しての宇都宮市の計画等の資料を事務局で用意したので、自由に閲覧・参考にしていただきたい。</p> <p>それではグループ協議をお願いします。</p>
現状把握について、グループ協議を実施	
会 長	<p>それでは、グループの発表準備ができたようなので、Aグループから順番に発表していただきたい。</p> <p>それぞれのグループの発表内容についての質疑応答は、3つのグループの発表後にまとめて行うこととする。</p>
委 員	<p>Aグループの発表をする。</p> <p>私達のグループでは、強みとしては、「文化財が豊富」「地域の活動が盛ん」「地域力」「地域の施設に恵まれている」「文化祭」の5つ、弱みとしては「教育力」「異世代交流」「コミュニケーション」「その他」の4つ、それ以外に「希望」という項目も挙げた。</p> <p>はじめに、強みについて説明する。</p> <p>一番多かったのが、文化財の豊富さである。ただ豊富なだけでなく、地域の人達がきちんとそれらを守っているということが素晴らしく、これについては、グループ内のほぼ全員が同意見であった。</p> <p>「地域の活動が盛ん」ということに関しては、各自治会で伝統行事を守り続けていることや、自治会のイベントが盛んであることが挙げられた。そのため、地域が祭りや催しを通して良くまとまっており、とても活性化されていると思えた。</p> <p>「地域力」に関しては、魅力ある学校づくり協議会における住民の皆さんの活動や、高齢者への優しい心遣い、自分からは、なかなか恥ずかしくて言えない地域の子供たちへの声掛けや挨拶、三世帯同居などが挙げられた。それぞれが地域力のアップに貢献していると思われる。</p> <p>「地域の施設に恵まれている」ことに関しては、イベントなどを行うときに、</p>

	<p>最適な施設が揃っているということが挙げられた。生涯学習センターをはじめ、プールや図書館など、施設に恵まれているからこそ、様々な活動ができるものと考えている。</p> <p>それに関連して「文化祭」は、毎年5,000人程が参加して盛大に行われている。素晴らしい地域とのコミュニケーションだと思う。</p> <p>次に、弱みについて説明する。</p> <p>一番多かったのが、「教育力」に関してである。教員や家庭の教育力の低下や、地域住民とのかかわりの希薄さなどが挙げられた。子供たちが一番大切な時期に、一番学ばなくてはいけない人と人とのつながりというものが、少々おろそかになっているようで残念である。</p> <p>「異世代交流」「コミュニケーション」に関しては、各自治会などのイベントや伝統行事に参加する人が少ない地域があること、若い世代の参加が著しく少ないことなどが挙げられた。</p> <p>「その他」として少数意見に関しては、地域内の文化財が若い世代に伝えられていない、地域と企業の連携ができていない、青少年育成のサポーターが育っていない、という意見が挙げられ、これから必要になってくると感じている。</p> <p>最後に「希望」について説明する。</p> <p>強みでも弱みでもない項目ではあるが、自然に親しんで遊べる場所の提供や、地域の歴史に関する冊子の作成、児童生徒の下校時の安全パトロールの強化など、地域を良くしていくための案や希望が挙がったので、まとめたものである。</p>
会 長	<p>それでは、次にBグループ、お願いします。</p>
委 員	<p>Bグループの発表をする。</p> <p>私達のグループでは、強みとして、「自然と環境に恵まれている」「文化財が豊富である」「地域教育との連携」の3つ、弱みとして「災害対策」「絆不足（ぬくもりのある地域づくり）」「文化財の活用」「生涯教育の強化」「環境が悪化」の5つを挙げた。</p> <p>はじめに、強みについて説明する。</p> <p>「自然と環境に恵まれている」に関しては、出された意見の通り、この地区は緑が豊富で、学ぶ環境にも恵まれているということである。</p> <p>「文化財が豊富である」に関しては、奥州街道の第一の宿ということで、城跡や観音堂、天棚などの沢山の文化財に恵まれているということである。</p> <p>「地域教育との連携」に関しては、小学校と中学校がそれぞれ近くに建っていることで、教育の連携が取れており、保護者が子供の教育に携わることで、教育現場を盛り上げていこうという雰囲気を感じられて、とても良いと思う。</p> <p>次に、弱みについて説明する。</p> <p>「災害対策」に関しては、自然環境に恵まれているという強みがありながら、災害に対する備えがまだ不十分なのではないか、という意見が出た。</p> <p>また、街並みの景観や農業との共存という意味で、今、里山を宅地にする開発が岡本駅周辺から郊外にまで広がっており、将来、道路を通したくても家ばかりで不可能になってしまうような破壊的開発には、どこかで歯止めをかけなければならないと思う。</p>

	<p>「生涯教育の強化」に関しては、豊富にある文化財や自然を生かした教育を、子供たちが主体のものだけでなく、もっと様々な年齢層、特に熟年層へ生かしていくべきだと感じる。生涯学習というのは、死ぬまでどう生きていくか勉強することであり、昔に比べて、老人も楽しみが増えた分、遊ぶ機会も増え、勉強への認識が弱くなっている。尊敬されるおじいちゃんおばあちゃんになるには、もっと熟年層への教育の場・機会の提供が必要だと思う。</p> <p>「絆の不足」に関しては、今、地元に着した催しがどんどん減ってきているように感じる。今後、このように弱ってきた町内会や自治会をどのように再構築していくのか、また、もっと活性化させ、発展させるにはどうしたらいいのか、考えていくべきだと思う。</p>
会 長	<p>それでは、次にCグループ、お願いします。</p>
委 員	<p>Cグループの発表をする。</p> <p>今回、『教育・文化・健全育成』というテーマで話し合いをしたが、様々な意見が出され、後に話し合っていく福祉や産業、環境のテーマにも関連する内容の意見も多く、テーマごとにまとめていくのが困難だった。</p> <p>私達のグループでは、強みとして、「子供の教育環境の充実」「豊かな自然環境」「生涯教育の伝統」「地域文化資産が豊富」「スポーツが盛ん」の5つ、弱みとして「文化資産活用低調」「文化教育活動PR不足」「生涯学習」「交通安全教育不足」「地域産業情報不活発」「介護施設不足」「健康づくり情報不足」の7つを挙げた。</p> <p>はじめに、強みについて説明する。</p> <p>「豊かな自然環境」については、他のグループでも言われているように、水や緑が豊かで、誇るべき環境であり、強みである。</p> <p>「子供の教育環境の充実」については、非常に河内の子供たちはいつも元気で素直であり、挨拶もきちんとできる。これは今後もずっと残していきたい習慣である。子供たちの明るい心をずっと絶やさないようにするためには、先生方や保護者・地域の人たちの努力、心がけが不可欠になってくることを忘れてはならない。</p> <p>次に弱みについて説明する。</p> <p>弱みについては、先程説明した強みに相反するものが多く、歴史・文化等諸々の資産が残っているにも関わらず活発に宣伝されていない、資産があちこちに分散されていて統一性がないということが言える。この地域に喜んで訪ねてくる人も果たしてどの程度いるだろうか。もったいない話である。</p> <p>教育についてのPRも弱いと感じる。学校での活動、地域での活動、沢山の催しなどがある中で、一部の人は活発に取り組んでいるが、未だに幅広い参加は見られず、低調であると感じる。</p> <p>「地域産業情報不活発」については、例えば農業のことを挙げると、生産農家と学校給食をもっと上手くリンクさせるといいのではないかなと思う。そうすることによって、子供たちも食育に対して目覚めていくし、農家としても張り合いや潤いが出てくるはずである。子供と農家との連携が図れば、情操教育にも役立つのではないだろうか。</p> <p>「文化資産活用低調」に関しては、全般的に宣伝不足を感じる。去年や一昨年</p>

	<p>に視察に行った、栃木市や幸手市では、それぞれの市の歴史や文化を伝える冊子等を作成して家庭に配っていた。河内でも、まちづくり協議会や行政とタイアップして地域の歴史や文化を紹介する資料を作成し、配布することによって、郷土愛につながり、ふるさとに関する認識も変わるのではないかと思うし、文化資産の活用が低調だということも、改善されるのではないかと考える。</p>
会 長	<p>3つのグループから現状の「強み」「弱み」について出された。 これから発表内容について、質疑応答を行っていききたい。 先程の発表について、何か質問や意見はあるか。</p>
全委員	<p>意見なし。</p>
会 長	<p>全体的にまとめるのが困難だったとCグループの発表であったが、他のグループではどうだったか。</p>
委 員	<p>今日は、『教育・文化・健全育成』というテーマであったが、話し合っていくうちに、問題は多方面に関連し、つながっているということを感じた。 文化資産が豊富という意見が多く出たが、それをPRしていくということで、観光という点でも見直してみる必要があるのではないかと思う。 日帰りで観光客を誘致した場合の経済効果はかなり高く、地域財政にも貢献できるはずである。</p>
会 長	<p>他に何か質問や意見はあるか。</p>
全委員	<p>意見なし。</p>
会 長	<p>これから委員の皆様と「強み」「弱み」について意見交換を行い、共通認識を図って行きたいと思う。 意見のある委員は発言をお願いしたい。</p>
全委員	<p>意見なし。</p>
会長	<p>それでは、意見交換をした「強み」「弱み」から課題の抽出をするためのグループ協議をお願いします。</p>
課題抽出について、グループ協議を実施	
会 長	<p>それでは、グループの発表準備ができたようなので、今度はCグループから順番に発表していただきたい。 それぞれのグループの発表内容についての質疑応答は、3つのグループの発表後にまとめて行うこととする。</p>
委 員	<p>Cグループの発表をする。 一番目の柱は、「地域文化の保護活用」特に郷土の文化と歴史を学ぶ教育の充実ということで郷土を愛する心を養う。地域文化資産に関しての教育への活用をする。地域の財産をもっと幅広く啓蒙していく。 二番目の柱は、「自然を活かした教育」。これについては、この地域の子供たちの素直な気持ちを持続させていく。里山があり、鬼怒川があり、学ぶ時間を設けて親しみながら、郷土愛を育んでいこうではないか。 三番目の柱が「子供の教育環境の整備」。河内地区の小学6年生が書いた作文「こんなまちいいな」という意見。素直な心を具現化したい。遊ぶ場所がほしい。川で魚釣りがしたい。木に登りたい。という素直な心を書いてある。子供の遊びの最盛期である。公園も少ないし設備もまだまだ不十分であり、子供の教育環境の</p>

	<p>再整備ということにした。</p> <p>四番目は、「生涯教育の充実」。生涯教育には、健康の教育もある。経済的な教育もある。そして歴史・文化の教育もある。住民に幅広く教える必要がある。生涯教育に健康づくりを織り込んだものの体制を作る必要がある。例えば、老人クラブなどの取組みがある。一部の人間ではなくもっと幅広く、健康づくりのために制度化やクラブ活動の活性化を図ったほうが良い。私たちのグループの4つの課題は以上のとおり。</p>
委員	<p>Bグループの発表をする。</p> <p>『教育・文化・健全育成』の課題の中で、ジャンル別に4つ整理した。</p> <p>先ず、「文化財の展示と活用」ということで、文化財をいかに維持しながら活用していくか。活用しなくては、意味がない。教育に使おうという意味である。</p> <p>それから、「地域力の強化」。地域力を強化するには、根っ子の家庭であるとか町内である部分を強くしていかななくてはいけない。そして、その中に学びが入っていないといけない。それから「計画的な開発と学び」というのは、今、この素晴らしい河内の観光があり、里山があり、市街地があるが、現在はどんどん山が住宅になっている。学ぶ場所がどんどん減ってきている。自然が破壊されてきている。昔は奈坪川が、子供たちの遊び場だったが、今は遊びができない。</p> <p>これからは、計画的な開発によって、自然を残して遊びができるようにしていかなければいけない。そうすると、全部が学びに繋がっていく。私たちは、「学ぶ楽しさの実現」をしたい。昆虫がおり、種から植えた稲が実り、そういう学びを子供たちと私たちが一緒になってやる。</p> <p>成人は子育て中の人もいるが、情操教育とか徳育教育をどうすべきか。技術を詰め込むのではなくて、人間としてどういう人間になるかということ学んでいく。</p> <p>私たちが、子供たちの見本になる行動をしないと誰も付いてきてくれない。一番重要なのは、私たちの世代がしっかり学んで行動で示す。子供たちが手本にしていくためには、河内は自分たちで畑をおこす所を貸してくれるし、活動する気になれば、歩きや自転車で行ける場所があるので、行動することが一番に求められる。</p> <p>更には、生涯学習センターがあり、コミュニティプラザがあり、各学校にコミュニティセンターがある。人が変わらなければ、社会が良くなる。教育ということにかぶさってくるのでよろしく。</p>
委員	<p>Aグループの発表をする。</p> <p>先ず、「文化財の充実」ということは、皆さんも思っていること。文化財をどうやってPRしていくか。PRの方法が、とても大事。案内マップを作成したり、いろいろ方法があるが、とりあえず文化財の充実をPRすること。</p> <p>2番目が、「地域の交流」ということ。これは正しく、地域力の強化になる。企業や自治会や育成会などでイベントをしたり、近所同士の声のかけあいを周知をしなければいけない。学校のイベントなどにも参加をして、皆と交流をすると良い。</p> <p>3番目は、「青少年の育成」。学校や地域や家庭への教育力の強化はとても大事</p>

	<p>で、皆で意識していかなければ、充実はしていかない。青少年育成協議会がある。そちらでいろいろなイベントをして、異世代交流を図っているの、絶やさないと充実していけば良いのではないかと。</p> <p>4番目は、「施設の活用」。これは、生涯学習の推進ということ。活用ということは、資料などの展示する場所を設けてみるとか、体育館、コミュニティプラザなど開放的なものにしていくと良いのではないかと。皆が利用しやすいように、作っていく。施設を開放し、地域の人に利用してもらい、生涯学習が活発になっていけば良い。以上の4つを挙げた。</p>
会長	<p>各グループから、順位をつけた4つの課題を出していただいた。発表内容について質問はあるか。</p> <p>全部で12の課題が出されているので、これから課題について意見交換をお願いします。A・B・Cグループで優先順位がついているが、意見交換をして、共通認識をしていく。何か意見はあるか。</p>
全委員	意見なし。
会長	<p>課題は、きれいに整理されている。先ほどの意見で、『教育・文化・健全育成』のテーマが難しいという意見があった。</p> <p>各グループから出された課題を、前回同様に、私と副会長で文言等を整理し、事務局でまとめて、次回に資料として配付したい。</p> <p>このまとめ方でよろしいか。他に何か案はあるか。</p>
全委員	意見なし。
会長	<p>出された課題について、まとめて整理し、次回に提示する。現状把握と課題抽出についてのグループ協議は、これで終了とする。</p> <p>次回に繋げたいので、本日の進め方について、グループ協議の方法、全体協議の方法で何か意見はあるか。</p>
委員	<p>会議開催前に、事務局から事前説明を受けたが、各委員からどのような意見が出ているかを、少数意見を含めて、テーマに関わらず紹介していただきたい。</p>
会長	<p>事務局としては、各委員の意見を出来る限り盛り込み、資料作りに反映してきた。無視した訳ではない。</p> <p>各委員から、どのような意見が出たかを一つ一つ紹介することは、数が多く時間がかかる。</p> <p>もし、具体的な意見があれば、会議の中で出してもらい、全体で検討していくというのが良いのではないかと。</p> <p>各委員に事前説明をするということは、言わば非公式の事務局の活動であるため、意見があれば、会議の場でそのための時間を取るの、そこで発言していただきたい。よろしいか。</p>
委員	<p>今の意見の確認をしたい。</p> <p>先ほどの委員の意見については、以前に出た意見あるいは、発表を無視された意見もきちんとまとめてほしい、ということなのか。</p>
委員	<p>そういうことではない。そこまでしていただければ良いが。</p> <p>いろいろな意見があり、省かれている部分がある。そういう意見もあったということ、会議が始まる前に、若干盛り込んでいただけるとありがたい。</p>

委員	<p>今日出た意見は、きちんとまとめて分類して、次回会議の時に配付するという ことで理解して良いのか。</p> <p>それから、今日の協議の方法で、Cグループでは忙しくて大変、まとめるのも 難しい、という意見が出た。私も同じような意見だが、これから、どのようにな るのか。</p> <p>子細に富んだ意見を出すには、時間に制限があるとほとんど出てこない。また、 時間が制限されるため、オリジナルな意見が出てこない。</p> <p>今までに出された河内の第1期のまちづくり提案、第2期のまちづくり提案、 上河内のまちづくり提案をいただいたが、個人的に考えると残念ながら上河内の まちづくり提案がかなり良かった。2番目が河内の第2期の提案。3番目が河内 の第1期の提案。私なりに考えると具体性に富んでいる。また、新しい提案があ るという点で、上河内の提案は非常に良い。</p> <p>時間がある程度あれば、そうそうたる委員の意見があり、オリジナルな提案が どんどん出てくるのではないか。時間を切られるのは辛い。</p>
会長	<p>今度は、時間配分なども検討しながら進めていきたい。他に気がついたところ はあるか。</p>
全委員	<p>意見なし。</p>

(3) その他

①次回の開催日程について

- ・平成24年4月26日(木)午後2時開催予定

②その他

- ・次回のグループ協議のメンバー編成について

(4) 閉会